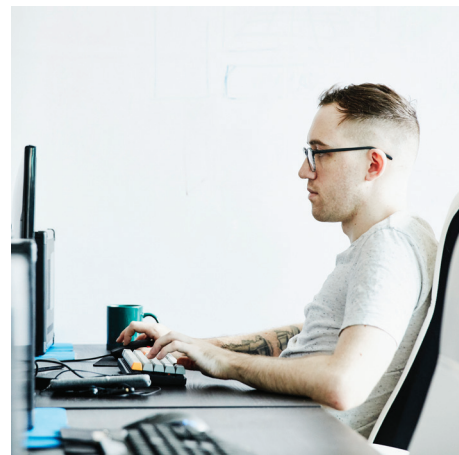


モビリティサービスの世界的リーディングプロバイダー

Micro Focus Fortify on Demand は、開発期間を短縮し、セキュリティ標準を適用し、アプリケーションのリスクを低減することで、DevOps 環境におけるイノベーションをサポートします。



開発プロセスにセキュリティを組み込むための要件

この組織は保険ポータル、Web サイト、予約管理など、100 を超えるアプリケーションを開発する社内開発チームを持っています。モバイルアプリケーションがより統合され、ウォーターフォール型とアジャイル型のハイブリッドプロセスで相互依存のプラットフォーム上ですべてのアプリケーションが開発されているため、DevOps モデルの全自動化に向けて順調に進んでいます。この組織のテクニカルプロダクトマネージャは、セキュリティがなぜ非常に重要なのかについて次のように説明しています。「弊社のような業界に属している企業にとって、顧客ロイヤリティの維持は容易ではありません。弊社は機密性の高い顧客の個人情報を預かっているため、システムのセキュリティは万全でなければなりません。GDPR や PCI

「他に方法がなかったときのピアレビュープロセスと比べて、Fortify on Demand を使った場合は数週間ではなく 1 日か 2 日でセキュリティプロセスを完了できます。新しいリリースを市場に投入するまでの期間を短縮すると同時に同時にアプリケーションの品質を向上させることができました」

テクニカルプロジェクトマネージャ
モビリティサービスの世界的
リーディングプロバイダー

コンプライアンスなどのセキュリティに関する法規制が厳格化されており、セキュリティ侵害が発生したときの注目度の高さも相まって、セキュリティを開発プロセスに組み込むことが必要だと実感したのです」

70 名以上の開発者が Fortify on Demand を日常的に使用

市場調査の結果、チームは Micro Focus Fortify on Demand にたどり着きました。このサービス型アプリケーションセキュリティソリューションにより、開発者は脅威の最新の状況を把握できます。静的評価、オープンソース分析、スキャン結果の監査、修正のアドバイスなどの機能を備えているため、問題を早期に発見して修復することができます。このサービスモデルが非常によく機能していることをテクニカルプロダクトマネージャが説明します。「弊社は、世界各地の複数拠点でアプリケーションを開発し、サードパーティベンダーのサポートも行っているため、チームのメンバーは各地に分散しています。Fortify on Demand を利用することで、弊社の開発者とセキュリティチームは全員どこからでも簡単にセキュリティテストサービスにアクセスし、結果を管理することができます。さらに、インフラストラクチャを継続的に追加や管理する必要がなく、すべての拠点で作業の一貫性を維持できるのです」

Fortify on Demand は、すぐに開発プロセスやセキュリティプロセスに不可欠な要素となりました。70 人以上の開発者が、本番リリースに開発コードをマージする前に毎日 Fortify on Demand を使用してアプリケー

概要

■ 業界

サービス

■ 所在地

グローバル

■ 課題

分散型開発環境で法的要件を順守した標準的なアプリケーションセキュリティプロセスを導入する

■ 製品とサービス

Micro Focus Fortify on Demand

■ 主な成功要因

- + 開発プロセスに組み込まれた AppSec テスト
- + 継続的に開発している 100 以上のアプリケーションを Fortify でテスト
- + マネジメントに安心を与える効率的なレポート
- + アプリケーション開発ツールとの連携

「弊社と Micro Focus のパートナーシップは、ソリューションの効率性を最大限に高められるように、オープンなコミュニケーションと定期的な見直しをベースにしています。これにより、Fortify on Demand は、弊社の構造化されたリリース管理ライフサイクルの重要な一部となりました」

テクニカルプロジェクトマネージャ

モビリティサービスの世界的リーディングプロバイダー

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

ソリューションの継続的なセキュリティスキャンを実行しています。ほとんどのアプリケーションは毎月または隔週でリリースされ、100 以上のアプリケーションで Fortify on Demand が常に使用されています。Jenkins と Bamboo によるリリースオーケストレーションが Fortify on Demand プロセスとチームレスに連携しているため、すべてのビルドでスキャンが実行されます。Fortify Security Assistant により、開発者は Eclipse IDE 内で、コーディング中にリアルタイム検出された脆弱性がハイライトされることで、セキュリティフィードバックを直接受け取ることができます。

Fortify on Demand は、スキャンしたコードの脆弱性を発見して、修正のベースラインと新しいコードをチェックするためのベンチマークを提供します。新しいベースラインが同じレベル以上に達していない（または改善されていない）限り、新しいコードは本番環境にマージされません。これは誤ってエラーが入り込むのを防ぐために重要です。アプリケーションが本番環境で稼働した後にこのようなコードエラーを解消する場合は、組織がセキュリティ上の侵害を受ける可能性があるだけでなく、開発中に問題を修正するときより大幅に時間を要することになります。

市場投入までの時間の短縮とアプリケーション品質の向上

テクニカルプロダクトマネージャは、レポート機能を気に入っています。「新しいリリース前に、インフラストラクチャ部門とアプリケーションサポート部門の責任者に新しいリリースについて説明します。Fortify on Demand のレポートでエラーが発生してい

ないことを証明できることはこのプロセスにおいて非常に価値があります。個々の開発チームも Fortify on Demand のレポートを使用してスキャン結果を分析しています。私は週次レポートを作成してステークホルダーの期待をどの程度満たしているのかを判断しています」

彼は Fortify on Demand の使いやすさも認めています。コードのアップロードとセキュリティスキャンの実行方法はシンプルです。その結果、彼は効率化を実感しました。「他に方法がなかったときのピアレビュープロセスと比べて、Fortify on Demand を使った場合は数週間ではなく 1 日か 2 日でセキュリティプロセスを完了できます。新しいリリースを市場に投入するまでの期間を短縮すると同時に同時にアプリケーションの品質を向上させることができました」

同社は顧客とパートナーに便利さを提供するテクノロジーの計画を多数持っている革新的な組織です。イノベーションを促進するという継続的なコミットメントを掲げて将来への道を切り開き、顧客にとって競争力のある優れた体験を生み出しています。

テクニカルプロダクトマネージャは次のように締めくくります。「アプリケーションの複雑さが増すほど、リリース前にコードのセキュリティをチェックする必要性が増していきます。弊社と Micro Focus のパートナーシップは、ソリューションの効率性を最大限に高められるように、オープンなコミュニケーションと定期的な見直しをベースにしています。これにより、Fortify on Demand は、弊社の構造化されたリリース管理ライフサイクルの重要な一部となりました」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp